

## 議事録

【訪問先】 宮崎市教育委員会 小戸支援教室 後藤 正裕 様

【訪問日】 2023年4月18日（火）11時～12時

【訪問者】 甲斐常任、河野委員長、内門副委員長

JC側           そもそも、子どもたちが不登校や非行に走ってしまった原因が、家庭環境にあるのではないかと考えています。なので、親世代に向けて、そうならないためにはどうしたら良いのか、コミュニケーションの取り方をどうすれば良いのか、という事業も視野に入れていきます。後藤先生は、子どもたちの原因について、どのようにお考えですか？

後藤様           原因が家庭環境にある、ということも、ゼロではないと思います。離婚して片親になっている、再婚した相手と合わずに家に居場所がない、親からの愛情が不足している、というのはあります。また、ヤングケアラーといって、子どもが弟や妹の面倒を見ないといけない、というような子たちもいます。ただ、私は、それがすべてだとは思いません。受け入れて前を向いている子もいますし、原因をまわりのせいにする子ももちろんいます。宮崎市の方も、そうならないために、という取り組みはありますが、結果としてそうってしまった子たちに対する受け皿が無いといけない、ということでここがあるわけです。ここでの経験や時間が、この子にとっては必要だったんだなと感じることが多くあります。

JC側           私たちが子どもころは、何が何でも学校に行きなさい、というような感じでしたが、最近の傾向はどうなのでしょう。

後藤様           おっしゃる通り、昔は何が何でも学校へ、というそれが、20年ほどまえくらいに、登校刺激を与えない、つまり、無理に登校させない、という方針になったことがありました。ただ、それが良いとは限らない、ということが最近また出てきて、中には背中を押してあげる必要もある子もいる、などです。大きく方針が触れてはいますが、だんだんとい塩梅になってくるのかなとは思いますが。ただ、親御さんたちが悩んでいるときに、どんな専門家に、どう頼って良いのか、ということをご存じない方が多いので、そういったことを発信する必要があるとも思っています。

JC側           青年会議所は単年度制ということもあり、一つの事業を引き継いでいくことが、非常に難しい場合があります。これまで2度実施してきましたが、その成果を検証、発表する機会を設けたいと思っており、それに付随して、この仕組み、内容を共有し、いずれは教育委員会主体で運営していただく、という方法は可能なのでしょうか。

後藤様           私たちも、初年度はJCさん主体でしてくださって、昨年は、こちらからご依頼して、していただく、という形でした。ですので、私たちとしても、去年、今年、来年と、段階を経て、仕組み作りができて行ければという風には考えておりました。

JC 側 前回、前々回はコロナ禍ということもあり、中学3年生だけを対象とし、受け入れ人数が少なかったのかなという印象を持ったのですが、今年は対象を中学2年生等に広げてほしいなどのご要望はありますか。

後藤様 そこは初回に色々と検討させてもらったのですが、2年生や1年生で実施すると、通常の学校でなく、こちらで受けられるから、学校に戻らなくていいや、という風になるのも本意ではないので、通常の学校で行う中学2年生の時期に、それを受けられなかった、中学3年生の子たちを対象としたいと考えました。6つある支援教室で、3年生はだいたい40名くらいですが、そのうちの希望者が、20名弱という結果であり、決して人数を少なくして実施したという訳ではないのです。逆に、ご協力いただくと言っていた企業さんをお断りすることもあり、申し訳ないという部分があったくらいです。ですので、規模を拡大してほしいという要望は現時点ではありません。あるとすれば、初回の時にあった、体験前の事前顔合わせの時間があれば、子どもたちも非常に安心していたので、今年も実施していただければうれしいなと思います。子どもたちにとっては、仕事ってこういうものなんだ、という経験や、普段接することが無い人と話したりする経験それだけで非常に価値があるので、本当にありがたいお話なのですが。

JC 側 私たちも、この素晴らしい事業を継続していきたいとは考えています。そのためにも、行政とタッグを組んで実施していく必要があると思いますし、以前お話ししましたが、9月に成果発表の機会を設けています。そこで、同じタイミングで子どもたちが抱える課題や現状を、普段接している後藤先生に、ご教示いただければとかがえているのですが、いかがでしょうか。

後藤様 私個人としては、私でお役に立てるのであれば、喜んでお引き受けいたします。ただし、どうしても所属が宮崎市になるものですから、許可などの手続きは、宮崎市の方としていただくようになるかと思えます。

JC 側 ありがとうございます。詳細の依頼文など、またお持ちさせていただきたいと考えています。内容に関しても、今後詳細を詰めてまいりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。